

令和4年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22100	事業名	新庁舎整備事業			
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他()					
	施策体系	施策の大綱	06:行政経営		予算科目	会計	01:一般会計
		基本施策	02:財産・情報の適正な管理・活用			款	02:総務費
		施策の方向	03:新庁舎整備の推進			項	01:総務管理費
		重点プロジェクト	03:「しなやか田園都市」プロジェクト			目	05:財産管理費
事業期間	R 1 年度 ~ R 12 年度		主な根拠法令等	-			

評価分類	B1
------	----

担当部署	
部	総務財政部
課	財務課 契約管財G

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	施設の老朽化による安全面の不安や狭隘化、行政機能の分散化などの課題を解消するため、ポストコロナ時代の行政サービスの在り方等も見据えながら、多面的な検討を行い、次代にふさわしい新庁舎を整備する必要がある。	市民・来訪者、市職員	質の高い市民サービスの提供や効率的な行政事務、防災機能の強化など現庁舎の課題解消に繋がるとともに、DXの進展や職員の働き方改革なども踏まえた新庁舎の整備が進んでいる。	新庁舎整備に向け、基本計画を策定した上で、建設地を選定し、必要に応じて用地取得を行うとともに、窓口・諸室の利用状況や備品・文書量等の詳細調査を行う。また、建設に係る基本設計及び実施設計、建築工事を順次実施する。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画	○新庁舎整備基本計画の検討・策定 ・検討委員会(庁内・外部)の開催 ・他市の事例調査・視察	○建設地の決定 ・検討委員会(庁内・外部)の開催 ・他市の事例調査・視察 ・建設候補地の比較検討	○用地取得 ○オフィス環境調査	○用地取得 ○オフィス環境調査	
	活動実績 (計画通り実施できたか)	検討委員会の意見及び他市事例等を踏まえ、新庁舎整備基本計画の策定に向けた検討を行った。外部環境変化を踏まえ、基本構想で示した新庁舎整備の基本理念及び基本方針を見直し、計画骨子(案)を取り纏めたが、年度中の計画策定には至らなかった。				
計画額	事業費	4,900千円	4,800千円	1,500千円	5,300千円	5,400千円
	国・県支出金					
	地方債					
	その他					
決算額	事業費	4,900千円	4,800千円	1,500千円	5,300千円	5,400千円
	国・県支出金					
	地方債					
	その他		4,248千円			
①期間内事業費(R4-7)		17,100千円	②期間外事業費(R8-)	5,650,000千円	①+②総事業費	5,667,100千円

(令和4年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	4,248千円
次年度への繰越額	0千円

指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
④ 指標 (C)	新庁舎整備基本計画策定	活動		計画値 実績値	計画策定 未策定			
	建設地決定	活動		計画値 実績値		建設地決定		
	建設用地取得	活動		計画値 実績値			用地取得	用地取得

⑤ 成果 (C)	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)

事業の対象	事業の目的
市民・来訪者、市職員	質の高い市民サービスの提供や効率的な行政事務、防災機能の強化など現庁舎の課題解消に繋がるとともに、DXの進展や職員の働き方改革なども踏まえた新庁舎の整備が進んでいる。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項
	令和4年度中の計画策定に至らなかったことから、計画案に対する市民等の意見を踏まえ、早期に計画策定する必要がある。また、策定する計画では、建設予定地は、複数の候補地選定に留めることから、建設予定地決定後において、フロア構成や事業費算定など、より具体的な整備方針について整理する必要がある。

⑦ 事業の展開 (A)	方向性
	継続(現状維持) 現状どおり事業を継続する
	改善・見直し内容
	令和5年度で対応する(した)もの 基本計画の最終案を取り纏めた上で、パブリックコメントを実施する。建設予定地の選定については、5箇所候補地について、経済性や実現性等の詳細な比較検討を行い、市民等の意見も踏まえ決定する。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定				
事業展開	継続(現状維持)			

【履歴】

1次評価者	総務財政部 財務課 契約管財GL 堤 大介
最終評価者	総務財政部 財務課長 杉本 良則